

令和2年 栃木県内における死亡労働災害発生状況

令和2年確定値

番号	発生年月	事故の型	業種	災害の概要
	時間帯	起因物	事業場規模	
1	令和2年1月	墜落・転落	その他の教育研究業	被災者ほか1名で脚立及び剪定道具を使用して樹木の剪定作業を行っていたところ、被災者が地上から高さ3.4mの位置から墜落したものの。
	10～11時	はしご等	400～450名	
2	令和2年2月	はさまれ、巻き込まれ	その他の建設業	被災者ほか1名で、車両積載型トラッククレーンを操作して、木の枝の束を荷下ろししていたところ、吊り荷が強風にあおられ、トラッククレーンが転倒し、被災者が車体と地面の間にはさまれたものの。
	9～10時	移動式クレーン	30～40名	
3	令和2年4月	はさまれ、巻き込まれ	プラスチック製品製造業	被災者は、押出機に投入される粘土状の材料を間引いていたところ、押出機内部のスクリューに上半身を巻き込まれたものの。
	15～16時	その他の一般動力機械	10名未満	
4	令和2年4月	飛来・落下	自動車小売業	被災者は、コンプレッサーを使用して大型トラックのタイヤに空気を充てんしていたところ、破裂したタイヤが被災者の右側頭部に直撃したものの。
	13～14時	その他の用具	10～20名	
5	令和2年5月	はさまれ、巻き込まれ	その他の産業廃棄物処理業	被災者は、ごみ収集車から運転席を離れる際、ブレーキを確実に掛けなかったため、ごみ収集車が坂道を逸走し、ごみ収集車のドアと民家に挟まれたものの。
	13～14時	トラック	10名未満	
6	令和2年5月	交通事故(道路)	新聞販売業	被災者は、バイクを運転中、交差点において青信号で右折したところ、対向車線から直進してきた自動車と衝突したものの。
	2～3時	バイク	10～20名	
7	令和2年6月	墜落・転落	セメント・同製品製造業	被災者は、コンクリートの配送のため、コンクリートミキサー車を運転し、建築工事現場に入場した。ミキサー車が待機中のコンクリート圧送車に接続され、現場作業員がコンクリート打設を開始しようとしたが、コンクリートが流れてこなかったため、ミキサー車の方向へ向かったところ、あおむけに倒れていた被災者を発見した。被災後、病院に搬送され治療中であったが、死亡したものの。
	9～10時	トラック	10～20名	
8	令和2年8月	墜落・転落	その他の土木工事業	被災者は、台風水害汚染土壌を掘削する工事現場において、トラクター・ショベルを運転し、小高く盛られた地山に掘削残土を運搬中、地山の肩から当該機械とともに転落したものの。
	13～14時	整地・運搬・積込み用機械	10名未満	
9	令和2年11月	はさまれ、巻き込まれ	河川工事業(土木工事業)	災害復旧護岸工事において、被災者は、土のう(フレコンバッグ 重量約1t)に玉掛けをするため、ドラグ・ショベルの運転者に合図し、バケットを自身の頭上位置に停止させ玉掛けを開始したところ、ドラグ・ショベルの運転者が、運転席より腰を上げた際、左袖がブームレバーに触れたことでバケットが降下し、被災者の頭部に直撃したものの。
	11～12時	整地・運搬・積込み用機械	10名未満	

